

亜熱帯の 海と山に囲まれて 暮らしたい方へ

奄美大島 大和村の移住・定住ガイドブック

令和7年9月改訂

故郷に戻り
暮らしたい方

民泊、体験観光など
に興味がある方

田舎でのんびり
暮らしたいご家族

自然の中で子どもを
育てたい方

農業に携わりたい方

島内の市街地に
通勤圏内を希望の方



大和村って どんなところ？

奄美大島の中で、一番小さい村です。

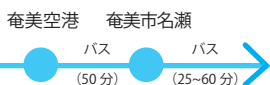
豊かな山々と、美しい海に囲まれ、渡り鳥が憩い、
野菜やフルーツが一年中とれるところです。

大和村の一部地域は、2018年に奄美群島国立公園に、
2021年7月にはユネスコの世界自然遺産に登録されました。

アクセス



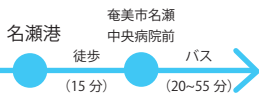
成田空港 (180 分)
羽田空港 (180 分)
関西空港 (120 分)
伊丹空港 (120 分)
福岡空港 (120 分)
鹿児島空港 (60 分)
那覇空港 (60 分)



大和村



鹿児島新港 (約 11 時間)
那覇港 (約 13 時間半)



奄美市名瀬の市街地から、大和村へ向かうバスが平日 1 日 5 本、土日祝
3 本あります。また、村内を 1 日 2 往復するコミュニティバスが週 3 日
あります。

大和村の年間行事

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
成人式、ナンカンジョーセ	まほろば大和ウォーキング	たんかん収穫シーズン	宮崎つつじウォーク	サンガツセック (浜オレ)	梅雨入り	梅雨明け、ゴガツセック すもも収穫シーズン、すももフェスタ	七夕 (旧暦)、豊年祭 (今里)	ひらとみ祭り	お盆 (旧暦)、キトバレ踊り (思勝)	十五夜豊年祭 (津名久、大和浜、大瀬、大金久、戸円)	中学校体育祭、小学校運動会
村民体育大会、ムチモレ踊り (湯湾釜)	クガツクンチ豊年祭 (国直、湯湾釜、思勝、名音)	ひらとみ朝市									



集落紹介

県道 79 号を車で走るとおよそ 35 分で大和村を横断できます。11 ある集落は、海と山に挟まれて点在しています。



くになお

A 国直

島内屈指の美しいビーチ。海水浴客が多く、集落内にフクギ並木があります。



ゆわんがま

B 湯湾釜

人気の無人販売所で地場産の野菜が買えます。ムチモレ踊りが有名です。



つなぐ

C 津名久

釣りの名所で、波も風も穏やかな集落。ウミガメが居つく漁港があります。



おんがち

D 思勝

中央公民館、消防所、小中学校、郵便局、夏祭が行われる広場などがあります。



やまとはま

E 大和浜

聖なる滝ノ川山のふもとで、村役場があり今も昔も村の中心地です。



おおだな

F 大棚

ガジュマルの並木が美しく、診療所がある大きな集落。スポーツや八月踊りが盛んです。



おおがねく

G 大金久

集落前の湾はリーフが美しく、穴の開いたトゥルス岩がシンボル。自然の恵み豊かな集落です。



とえん

H 戸円

すり鉢状に山に囲まれ、小川が流れています。冬は潮風が強く、海岸は人気のサーフスポットです。



なおん

I 名音

急峻な山に囲まれています。清らかな名音川があり、川遊びもできます。



しどかん

J 志戸勘

遠浅の静かな入り江にあり風光明媚。数軒だけの小さな集落です。



いまざと

K 今里

沖の立神が集落を見守っています。豊年祭や八月踊りなど独特の文化が今も息づいています。

..... 大和村の特産物

1. 台湾原産の甘酸っぱいすもも 2. 糖度が高く酸味も爽やかなたんかん 3. 香りや風味が素晴らしいパッションフルーツ 4. とろりと甘い高級フルーツマンゴー 5. 漁師さんが美しい海で獲る新鮮な魚介類 6. 大和村オリジナルの黒糖焼酎「開饒」





夜道でよく
動物に会う！
(ロードキルに気をつけて)

大和村って

どんな仕事があるの？

大和村民の職業比率は多い順に、医療・福祉関係、公務員、建設業、農業、卸売り・小売業、宿泊・飲食業となっています。世界遺産に登録され、観光にも力をいれています。

大和村から奄美市や宇検村へ通勤している方も多く、通勤時間は車で 15 ～ 40 分ほどです。

	仕事内容	大和村の状況	備考
農 業	農場整備、種まき、肥料散布、水やりなど	たんかん、すももなど果樹の栽培が盛ん。台風対策が必須。休耕地も多い。	農地の貸し借りについての相談は大和村農業委員会へ
漁 業	漁船の管理、釣り、潜り漁、魚の加工、運搬など	市場や商店に卸したり移動販売など行っている。専業は数人。	漁協組合員には燃料費や漁具購入の助成などあり
観 光	マリンアクティビティガイド、エコツアーガイド、宿泊施設など	大和村では体験観光や宿泊などの事業者により「大和村集落まるごと体験協議会」が組織されている。	ハイシーズンになると観光客や海水浴客も増える 世界自然遺産登録により今後は更なる集客が見込まれる
飲 食	調理、ホールスタッフ、清掃など	家族・個人経営が多く、村内で求人はない。	隣の奄美市の市街地には飲食店多数、通勤は可能
公 営 施 設	役所、消防、保育園、物産館、給食センターなど	役場が毎年新規採用職員の募集を行っている。会計年度任用職員は必要に応じ募集をする。	
医 療 福 祉	医師、歯科医師、看護師、リハビリ関係、介護士など	村営の特別養護老人ホームと診療所がある。非正規職員の募集もある。	島内には総合病院をはじめ医療機関が複数あり、求人もある
建設業	大工、土木作業員、建築士、水道、電気、整備など	村内にも建設会社がいくつかあり、島内の事業を請け負っている。	大工や土木作業員などの求人あり
自営業	光回線が通っているのでIT系や、手工芸などのネット販売も可能	村内には事業所自体少ないので、まだまだ開拓の余地あり。	行政、商工会などの創業支援がある





BBQ の定番は
イノシシ肉

どんな家があるの？

奄美では昔から台風対策のために 1 階建の家が多く、生垣や塀で囲まれています。
古い家が多く、空き家でも家財道具があったり、持ち主が近くにいなかったりと借りることができる家を個人で探すのは難しいといわれています。役場を通すとスムーズに話が進む場合もあるので、移住を検討される方は、まず企画観光課の移住定住担当者へご連絡ください。



移住相談窓口ではこんなことができます

来島しなくても
オンライン
で相談ができます

空き住宅
情報を聞くことが
できます

来島した際、
区長さんや移住者を紹介
して、実際に話を聞けます

1. 村営住宅に住みたい

アパート型の公営住宅と、戸建ての定住促進住宅、単身者用定住促進住宅の3種類があります。広さもロケーションも家賃も様々。入居者を募集する時期は決まっておらず、空いたところの清掃が終わり次第、大和村 HP など募集を行っています。家賃相場は 3DK の公営住宅が 3 万円程度、定住促進住宅は 1～3 万円程度、ワンルームの単身者住宅は 2 万円程度です。

2. 古い家を修繕したい

大和村では、空き家や住んでいる家の改修経費を助成する制度があります。

～大和村住宅改修事業助成金～

屋根や外壁、床の張り替え、風呂、台所の改修などが対象となります。助成金は経費の 2 分の 1 で、上限は 50 万円です。助成金の申請には要件等があります。

3. 家を新築したい

大和村では、新築される方への助成があります。

～大和村新築住宅助成金～

村内において、床面積 50 ㎡以上の住宅を新築した方に対し、1 件あたり 100～150 万円を助成します。助成金の申請には要件等があります。

4. 中長期で滞在してみたい

名音集落に、集落に住んでいるかのように滞在できる一棟貸しのゲストハウスがあります。3 泊から予約可能です。

ゲストハウス KAMIMICHI NAON

<http://www.kamimichi-naon.com>



空き家を探したい方



個人で探しても希望するような空き家はなかなか見つかりません。最初は村営住宅に住み、そこから自分に合いそうな集落や家を探すことをおすすめします。一旦住んで地元の方と信頼関係ができると、状態の良い空き家を紹介してもらえる可能性が増えるからです。また、大和村では、NPO 法人あまみ空き家ラボが、空き家のサブリースを行っています。





村民体育大会や、
豊年祭の余興の
本気度がすごい

大和村の

子育て環境は？

奄美では「子どもは宝」とよくいいます。大和村では、安全な集落の中で、子どもをのびのびと育てることができます。大和村には、保育園が1つ、保育所が2つ、小学校が4校、中学校が1校あります。

0歳から入れる まほろば保育園

入園は生後6ヶ月経過後～2歳
定員15名、平日8:30～18:00
保育料無料、おやつ・補食費
3,000円/月
住所：湯湾釜 184
※子ども預けるには、保護者が就労
しているなど条件があります



元気でおもいやりのある子どもを育てる 村営 大和／大棚 保育所

対象：2～6歳、平日8:30～18:00(土
曜保育可)、保育料無料、おやつ代
1,500円/月、家庭的な雰
気の中で、心身の健康や豊
かな感性が育ちます。
月一回合同の運動教室あり。



おすすめ おでかけスポット



国直ウミガメ公園



奄美フォレストポリス
の遊具広場



アマミクロウサギミュージアム
QuruGuru



水と森公園のちびっこ公園



環境省 奄美野生生物
保護センター



名音川

小さな学校の
大きな教育

村立 大和小学校

特色：三味線、方言、サトウキビ栽培・
黒糖づくりなど奄美の伝統文化を学
ぶ郷土教育、異年齢集団による縦割
り班活動など
住所：大和村思勝 370
電話：0997-57-2012



はきはき きらきら
びかびか

村立 大棚小学校

特色：米作り、餅つき、八月踊りな
ど郷土の先人・自然・歴史・伝統・
文化を大切にした教育活動、内省に
基づく心の教育の推進など
住所大和村大棚 78-1
電話：0997-57-2061



みんなが主役
みんなが NO.1

村立 名音小学校

特色：八月踊り、地域の伝統・文化の
継承、島口カレンダーの暗唱や黒糖作
り等の郷土教育など
住所：大和村名音 603-イ
電話：0997-58-3005



よく遊び よく学ぶ
チーム今里

村立 今里小学校

特色：三味線教室、集落と連携した八月
踊り練習、奄美の自然に触れる活動、土
曜授業での郷土料理教室など
住所：大和村今里 361-1
電話 0997-58-3001



個性の花咲く大和中 村立 大和中学校

基礎学力を身につけさせる「大和中
検定」、国際理解教育、郷土の良さを
学ぶ郷土教育、地域とのふれあい活
動など
住所：大和村思勝 370
電話 0997-55-8010



バス通学することが可能な高校は
隣の奄美市には2校あります。村か
らの通学支援も充実しています。
(支援については10ページ)

※スクールバスが運行している
※保育所に待機児童はほぼいない
※小学校は少人数なので、複式学級も多い
※中学生には村営のインターネット学習塾がある



大和村では

どんな暮らし？



買い物はどうする？

集落には小さな商店がある場合が多く、ちょっとした買い物は近所で済ませることが出来ます。最寄りの大型スーパーやコンビニは奄美市となり、度々買い出しに行く人も。大和村から奄美市の市街地までは車で15～40分。



大和まほろば館

野菜や地魚、お弁当、ソフトクリームなどがあります。

住所：大和村大和 49

電話：0997-57-2980

営業時間 9:00～17:00



合同会社ひらとみ

農業機材や肥料、お米、お酒、海産物などが売っています。

住所：大和村大和浜 80-5

電話：0997-57-2600

営業時間 8:30～17:00



飲食店はあるの？

飲食店は少ないですが、地元密着型でロケーションも良く、のんびり過ごすことができます。民宿でも予約すれば食べられるところも。お弁当屋さんや、キッチンカーもあります。



移動手段は？

電車はありません。大和村の各集落と奄美市の市街地を往復する「大和村直行バス」が平日5便、土日祝は3便あります。コミュニティバス「きびきび号」は週3回、村内を2往復します。移動することが多い方は車やバイクが便利ですが、奄美は雨が多いので車が安心です。

★高校生の通学補助：奄美大島内の高校にバス通学をする生徒の定期券購入費の全額を助成します。

★65歳以上の方や身体障害者・精神福祉・療育手帳保持者、免許証自主返納者は、村民バスポートを使えば、村内無料、奄美市までも比較的安く乗車できます。定期券もあります。

★ガソリンスタンドは村内に2カ所あります。



災害への備えは？

大和村では年に一回、村内全域で地震や津波を想定した防災訓練が行われています。また、奄美では年に数回台風が襲来します。雨戸を閉めたり、非常食を用意したり準備が必要です。家屋の状態や立地によって避難を余儀なくされる方もいます。国交省の「重ねるハザードマップ」もご参照ください。

国交省「重ねるハザードマップ」



消防団って知ってる？

村内には消防分駐所が1カ所あります。その他に、自主防災組織という住民による任意の防災活動が盛んで、各集落に消防団員がおり、火事や災害時にかけつけています。移住された方でも団員になり、訓練などに参加しています。

その他に…

銀行はない
郵便局が4つで
ATMは2つ

保育所に
待機児童は
ほぼいない

家族みんなで
お世話になる
診療所

アルバイトや
パートは
あまりない

進学で一回は
島を離れる
子が多い

ハブ対策にも
庭の手入れは
頻繁に行う



週末、集落内は静かでも
海や畑は賑わっている

大和村って

どんな文化活動があるの？

鹿児島本土と沖縄島のほぼ中間に位置し、琉球と薩摩の文化をあわせ持つ奄美大島。
旧暦で行われる行事も多く、祭りの形や信仰も独特です。

豊年祭

秋に行われる集落最大のお祭。敬老会も併せて行われ、お年寄りをゲストにもてなします。また出身者や親戚なども集まり、男性は相撲を取り、女性たちはご馳走を作ったり、余興をしたりと大忙し。

豊年祭の最後は八月踊り。太鼓に合わせ唄を歌いながら輪になって踊ります。

集落の行事はぜひ参加してみてください。また、行事の後の打ち上げは重要なコミュニケーションの場。みんなとグッと距離を縮められるはずです。

集落によって仮装もします！



集落の中心地「公民館」の役割

大和村の各集落には公民館が整備されています。集落行事の拠点となる公民館では豊年祭以外に、新年会、子ども会のイベント、青年団の会議、老人会のカラオケ大会、村税などの集合徴収、行事の打ち上げなど、様々なことに利用されています。また、公民館には自家発電があり、台風などの災害時は避難施設として活用されています。



大和村中央公民館

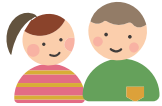
中央公民館は大和村防災センターの中にあり、郷土資料の保管などを行っているほか、公民館講座の窓口にもなっています。小さな図書室もあり、貸し出しを行っています。

平日 8:30～17:15 土日休み 電話 0997-57-2311



旬の農作物を
大量にもらう

移住者の声



子育ての環境を求めて移住

30代で家族と移住

行政の移住者体験プログラムに申し込み、島内を巡りました。この時に歴史の話をしてくれた当時の大和村公民館館長の話が面白かったことが印象的で、大和村に住むことを決めました。

初めて参加したイベントは、村民体育大会の打ち上げで、赤ちゃんからお年寄まで世代を超えて一緒に盛り上がっている様子は初めての体験で面白くもあり、そこに馴染めるか不安もありました。

移住してから数年が経ち、集落にもだいぶ慣れました。小さな集落だからみんな知り合いで、道ゆく人みんなと挨拶するのがいいですね。また、時間がゆっくりすぎることで、生活がお金に頼りすぎないことが良いと思います。



美容院のない地域で起業

30代で単身移住

移住体験プログラムの担当者がフレンドリーだったことがきっかけで移住を決意。3年かけて資金を貯めるなどの準備を行い、引っ越しは服や小型の家財道具のみに厳選してダンボールで発送。大型家具は奄美に来てから購入しました。

起業は不安もあったけど、3年程で自分の仕事だけで食べていくことができるようになりました。大和村では広まるのに時間がかかるし、今後も長い目で見てお客さんが増えていったらいいと思います。

住んでみてよかったのは一軒家の古民家に家賃が安く住めたこと。意外だったのは集落行事が多くて忙しいこと。いろんなことがありますが楽しんでます。



ガイドとして活躍中

30代で家族と移住

何回か旅行に来ていましたが移住を考えた時、不動産さんで大和村に気に入った物件があり移住を決めました。引越し業者の見積もりはとても高額だったので、大きい荷物はワゴン車に詰め込み、小さい荷物は宅急便で送り自力で引越しをしました。僕は海が好きなので市街地から離れた美しい海の近所に住めて大満足、最高の環境です。嬉しいことは四季折々の果物が食べられること、我慢ポイントは羽アリの発生や、梅雨時期のカビ、虫が多い、台風時の停電や断水くらいでしょうか。

仕事は知り合った人々に紹介してもらえました。選ばなければ仕事はあります。現在は、エコツアーガイドをやっています。



大和村役場 移住支援担当

30代で夫の地元へ移住

私自身、島外の出身ということもあり、大和村に住むことになってから様々な驚きがありました。方言が全くわからなかったり、ウミガメが近くの海に住んでいたり。奄美は自然や文化など知れば知るほど魅力に満ちている島だと思っています。

大和村は過疎化が進んでいますが、イベントでは集落一丸となって盛り上がります。村民体育大会や豊年祭では、移住者の方の参加も期待されているので、気負わずに一緒に楽しめるとより良い関係が築けるのではないのでしょうか。

大和村では、子育て支援が充実していますし、高齢者福祉も力を入れています。移住を検討されている方はぜひ、お気軽にご連絡ください。

その他の声

海や山の自然と
生活環境の
調和の良さ

子育て支援が
充実している

思った以上にイベントの
連続でびっくり

塩害、
北西の風が強い

家賃が安い

給料が少ないので生活が
大変だった

農水産物の加工や流通が
もっと活発だと思っていた

海岸で子どもを遊ばせているのを見て
同じようにしたいと思った

奄美群島への移住支援サイト

ねりやかなや

移住を検討したら
まずチェック！





ハブは滅多に見ないけど
みんないつも
気をつけている

大和村の支援制度

子育て関係

結婚新生活支援事業

企画観光課

これから夫婦として新生活をスタートする世帯を対象に、**10万円を助成**します。また、結婚に伴う新生活にかかる費用の支援もあります。

妊婦検診助成

保健福祉課

妊娠中の定期健診を全額助成します。

乳幼児健診

保健福祉課

5歳までの子どもに計8回実施し、料金は無料です。

任意予防接種

保健福祉課

定期接種や、おたふくかぜ（3歳～7歳未満）、髄膜炎菌（原則中学3年生）は自己負担なし。

ひとり親家庭医療費助成

保健福祉課

ひとり親家庭や父母のいない児童の家庭などが対象。児童と親が受診した保険分負担額を全額助成します。

教育関係

育成助成金

保健福祉課

村内定住家庭が対象で、**小学生年額3万5千円、中学生年額5万円**を支給します。

※他の支援を受けていない家庭が対象です。

大和村インターネット学習塾

企画観光課

大和村には塾がないため、放課後に塾へ通いたい中学生に向けて無料のオンライン授業を行なっています。**1～2年生は数学と英語を週1日、3年生は全教科を週4日受講**できます。

不妊治療助成

保健福祉課

医師による不妊・不育治療を行っている夫婦を対象に、治療を受けるのに必要な**治療費及び交通費等の一部を助成**します。

出産祝金

保健福祉課

村内定住者で出産した方に**第1子20万円、第2子30万円、第3子以降50万円**を進呈。

こども医療費給付事業

保健福祉課

村内の高校生以下のこどもが対象で、各健康保険法の規定により**保険分負担額を窓口負担なしで全額助成**します。

育児助成金

保健福祉課

満6歳までの児童のいる村内定住家庭が対象で、**児童ひとりに対し1ヶ月5千円**を年3回（7月・11月・3月）支給します。

大和村ファミリーサポートセンター利用等助成

保健福祉課

奄美市ファミリーサポートセンターを利用する、村内の利用会員が支払う協力員への旅費を全額助成します。

小学生対象の学童保育

保健福祉課

学童保育「大和っ子クラブ」は、大和村体育館で平日の放課後18時まで、夏休み等の長期休みは8時～18時に行っています。

大和村国際交流事業

教育委員会

中学2、3年生全員を**海外研修に無料で派遣**します。外国の文化、歴史などを学び現地での交流体験を通して相互理解を深め、国際感覚を育む目的で2年ごとに実施します。

高校生の通学補助

教育委員会

大島本島内の高校にバス通学をする生徒の**定期券購入費の全額を助成**します。

島内専門学校通学補助

教育委員会

村内に定住し、奄美看護福祉専門学校または奄美情報処理専門学校へ通学する方に、通学距離に応じて**月額 8,800 円から最大 23,700 円**の補助を行います。

大和村振興基金奨学資金

教育委員会

村内に引き続き 3 年以上居住する者の子どもや兄弟姉妹に対し、奨学資金・入学準備金の貸付を行います。**支給は年 2 回（4 月、10 月）で、返済は卒業してから半年後で、無利子**です。

高校生 月 10,000 円、高等専門学校 月 15,000 円、短期大学 月 20,000 円、大学 月 30,000 円

奨学資金・入学準備金 返還助成

教育委員会

大和村振興基金奨学資金・入学準備金を利用した方が、返還期間に大和村に住んで遅滞なく返還した場合、助成金を支給します。

住居関係

新築住宅助成金

企画観光課

村内に住居を新築した方に、**100 万円を助成**します。同居する**子どもの人数に応じて 20 ～ 50 万円を加算**します。

住宅改修助成金

企画観光課

大和村内にある空き家や住んでいる家を改修する場合、**対象経費の 2 分の 1 以内で 50 万円**を限度として助成します。

空き家等対策助成金

企画観光課

大和村内にある空き家等を除却する場合、**対象経費の 2 分の 1 以内で 50 万円**を限度として助成します。

その他

起業創業

ステップアップ助成金

産業振興課

大和村内で新たに起業創業及び事業拡大する方に対し、**対象経費の 2 分の 1 以内で 100 万円**を限度として助成します。

温泉入浴料助成

企画観光課

健康増進を目的として、温泉利用にかかる費用を一部助成します。

令和 7 年度時点のデータです。最新情報は、担当課にお問い合わせください。

企画観光課 ☎ 0997-57-2117 産業振興課 ☎ 0997-57-2153

保健福祉課 ☎ 0997-57-2218 教育委員会事務局 ☎ 0997-57-2154



問い合わせ

大和村役場

〒894-3192 鹿児島県大島郡大和村大和浜 100 番地

代表電話 0997-57-2111

企画観光課（移住・定住担当）0997-57-2117

<https://www.yamato.vill.lg.jp>

